

トヨタ純正

室内カーテンセット

取付要領書

このたびは、トヨタ純正室内カーテンセットをお買いあげいただきありがとうございます。

本書は、室内カーテンセットの取り付け要領について記載してあります。

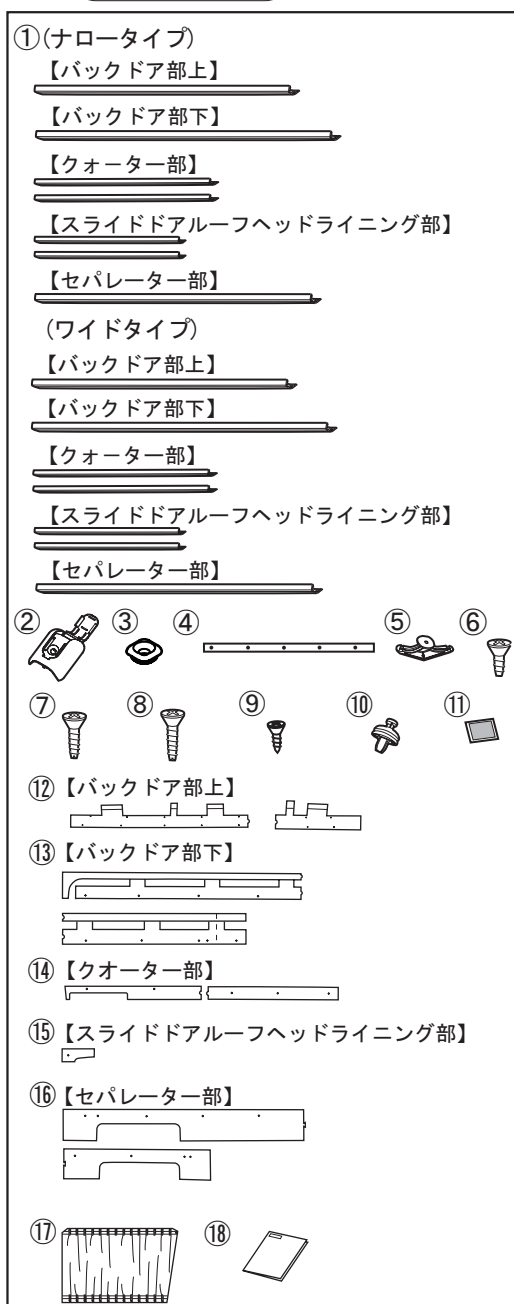
取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品 番

08232-26100	ナロータイプ
08232-26110	ワイドタイプ

構成部品



No	品 名	寸 法		補 給 品 番	個 数	
		ナロー タイプ	ワイド タイプ		ナロー タイプ	ワイド タイプ
①	S3レール	バックドア部上	L=1000 L=1070		1	1
		バックドア部下	L=1200 L=1395		1	1
		クォーター部	L=865 L=865		2	2
		スライドドアーフ ヘッドライニング部	L=695 L=695		2	2
		セパレーター部	L=1140 L=1180		1	1
②	エンドキャップ (グレー)			08232-00001 (1個)	14	14
③	リング			08232-00006 (1個)	41	42
④	プレート				2	2
⑤	樹脂アンカー (トグラ)			08622-00261 (1個)	17	17
⑥	皿タッピング	M4×10			14	15
⑦		M4×14			10	10
⑧		M4×16		08622-00723 (1個)	17	17
⑨		M3×10			14	14
⑩	樹脂ホック (グレー)	セパセット用		08232-00003 (1個)	6	6
		リヤセット用			20	22
⑪	粘着テープ付マジックテープ(グレー)				6	4
⑫	型 紙	バックドア部上			1	1
⑬		バックドア部下			1	1
⑭		クォーター部			1	1
⑮		スライドドアーフ ヘッドライニング部			1	1
⑯		セパレーター部			1	1
⑰	リヤカーテン生地セット(ナロータイプ)			08232-26035	1	—
	リヤカーテン生地セット(ワイドタイプ)			08232-26045	—	1
	セパカーテン生地セット(ナロータイプ)			08232-26036	1	—
	セパカーテン生地セット(ワイドタイプ)			08232-26046	—	1
⑱	取扱書				1	1

取付に必要な工具等

電動ドリル、ドリル刃(φ3.0・φ6.0)、プラスドライバー、マイナスドライバー、マーキングペン、コンベックス、マスキングテープ、リムーバー、保護メガネ、クリップリムーバー、養生テープ

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

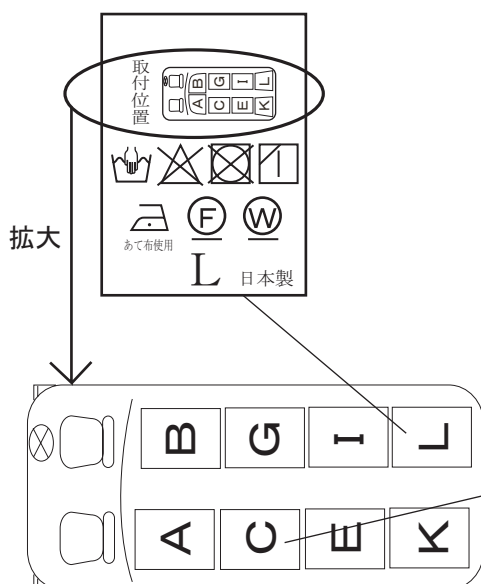
👉 アドバイス・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

👉 アドバイス

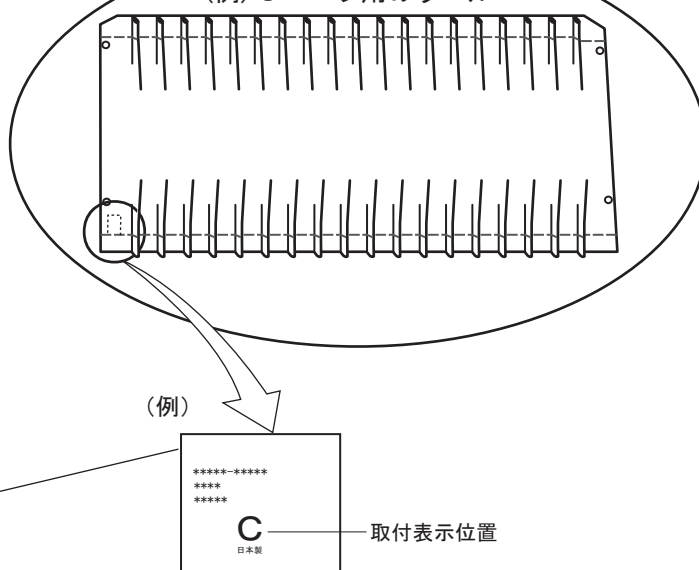
＜カーテン生地を取り付け＞

- ・生地には取付位置を示すラベルが縫い付けられています。尚、ラベルの付いている方が生地の下側です。

(例) L パーツラベル

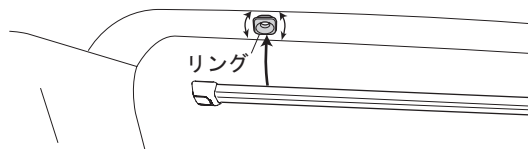


(例) C パーツ用のラベル



👉 アドバイス

- ・クォーター部、スライドドアーフヘッドライニング部の助手席側レール取り付けの際は、型紙は裏返して使用してください。
- ・リングへレールを嵌め込む際、レールが嵌まりにくい場合は、リムーバー等でリングを動かし、向きを調整してください。

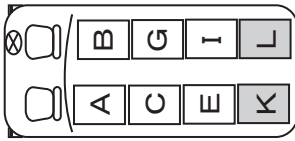


例：クォーター部

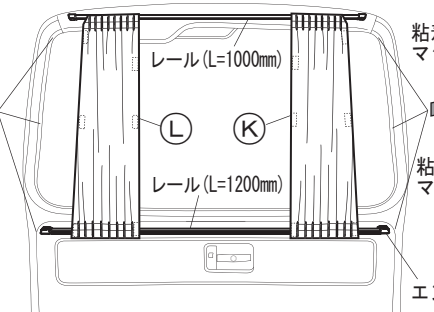
【バックドア部の取り付け】

取り付け概要

○バックドア部

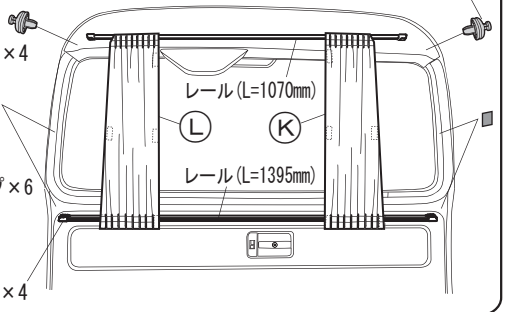


<ナロータイプ>
運転席側



助手席側

<ワイドタイプ>
運転席側



【室内視】

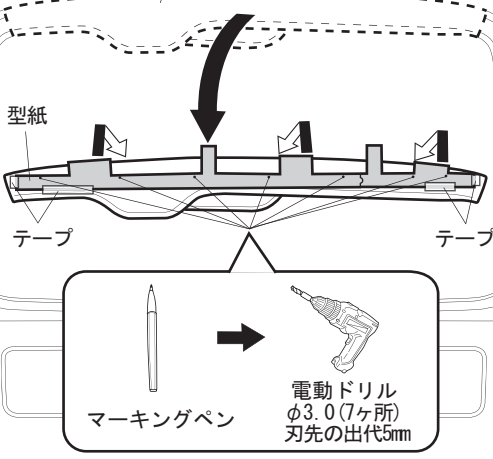
取り付け要領

1. バックドア部の取り付け

運転席側

助手席側

バックドアアッパーガーニッシュ



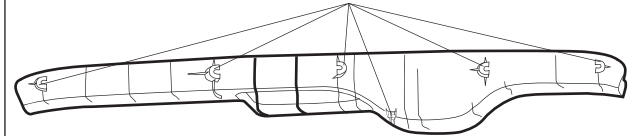
⚠ 注意

ナロータイプとワイドタイプの穴開け位置が異なりますので、型紙に記載されている内容を十分に確認し、作業を行ってください。

◎上レールの取り付け（ナロータイプ）

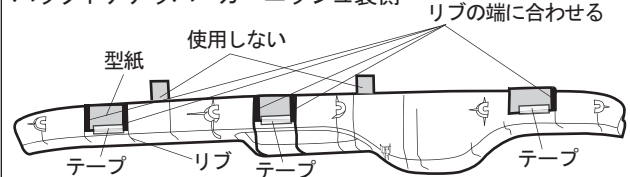
- ①バックドアを開ける。
- ②下図のクリップの位置を確認し、バックドアアッパーガーニッシュをリムーバーを使用して、取り外す。

バックドアアッパーガーニッシュ裏側
クリップ(6ヶ所)

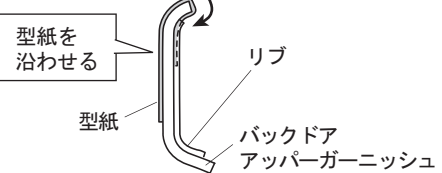


- ③型紙をつなぎ合わせ凸部を山折りにし、下図を参考にバックドアアッパーガーニッシュ裏側のリブに合わせ、テープ等で固定し穴越しにマーキングをする。

バックドアアッパーガーニッシュ裏側



取付断面図

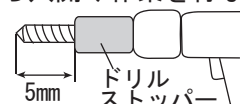


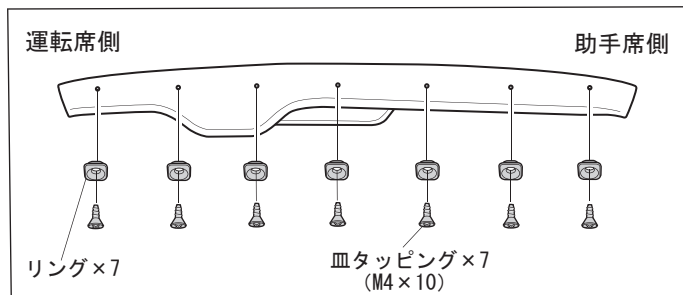
- ④マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。

⚠ 注意

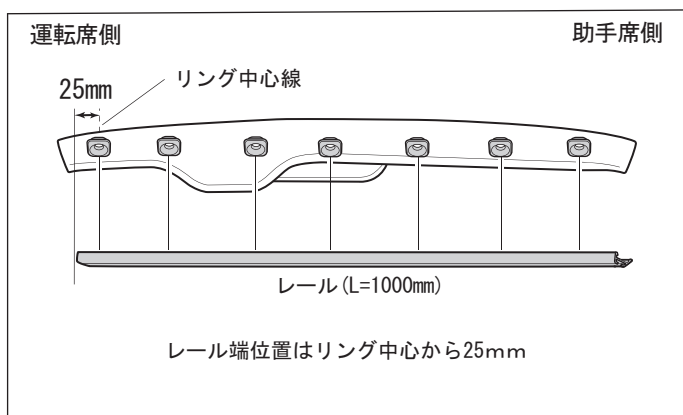
電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。

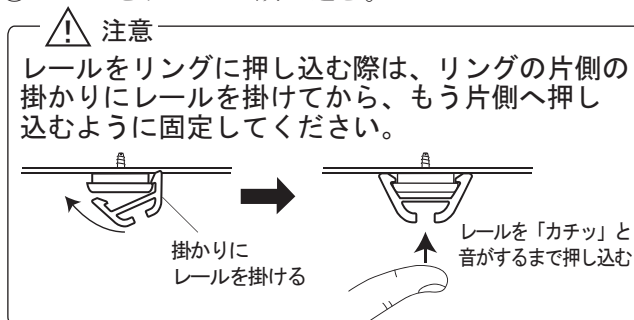




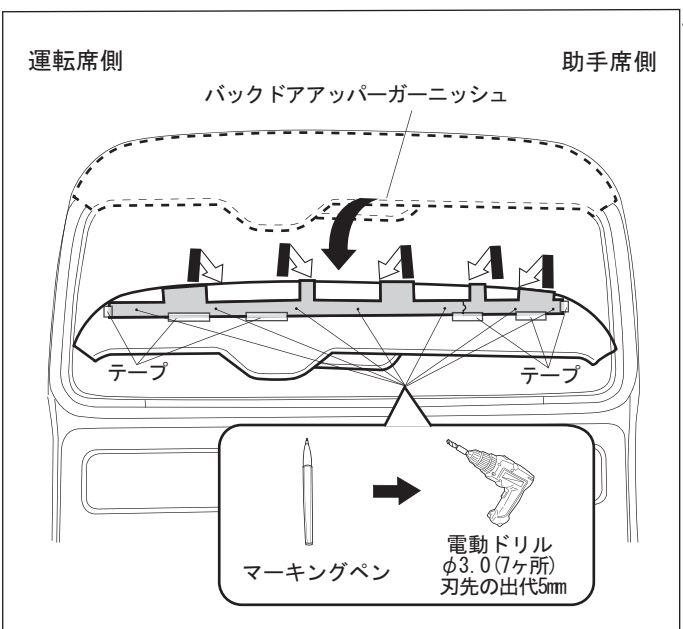
⑤穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。



⑥レールをリングに嵌め込む。

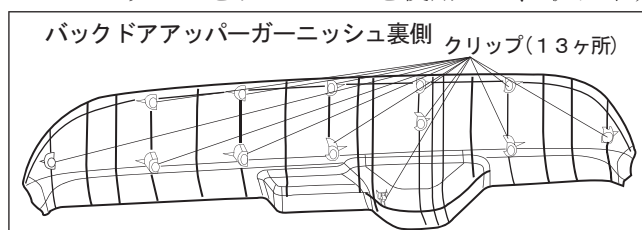


⑦バックドアアッパーガーニッシュを復元する。

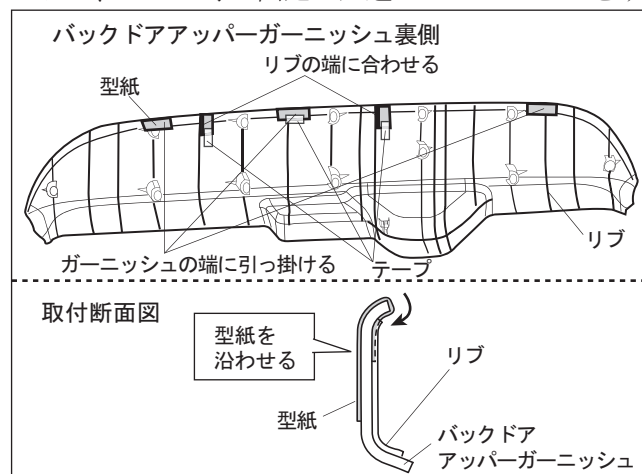


◎上レールの取り付け (ワイドタイプ)

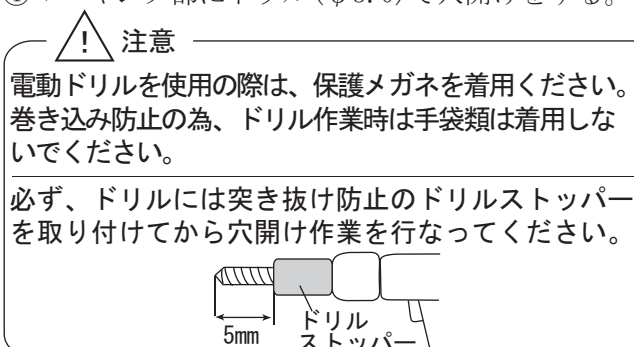
- ①バックドアを開ける。
- ②下図のクリップの位置を確認し、バックドアアッパーガーニッシュをリムーバーを使用して、取り外す。

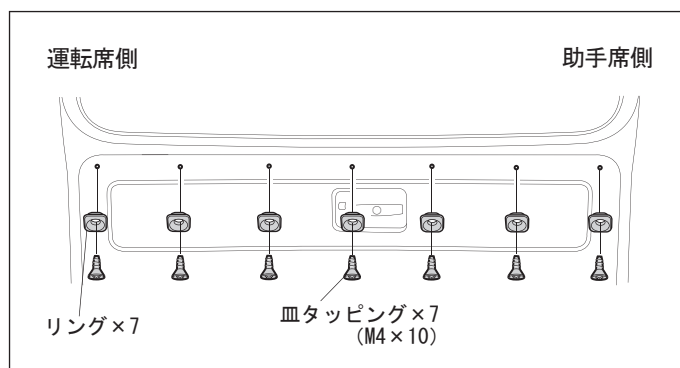
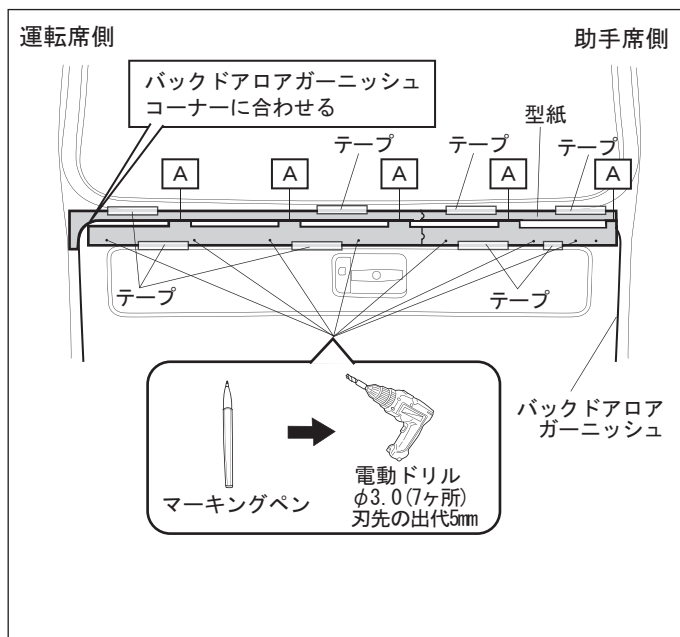
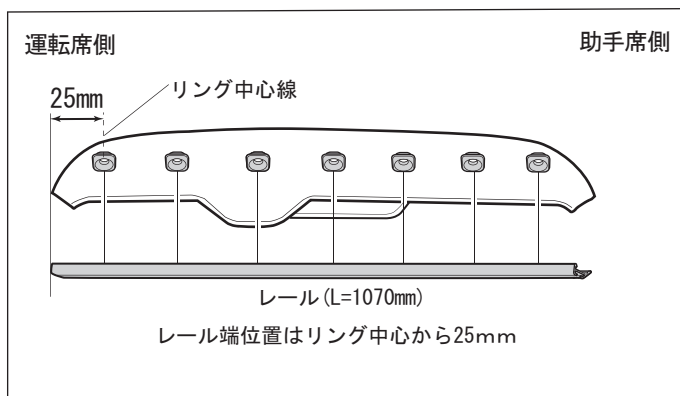
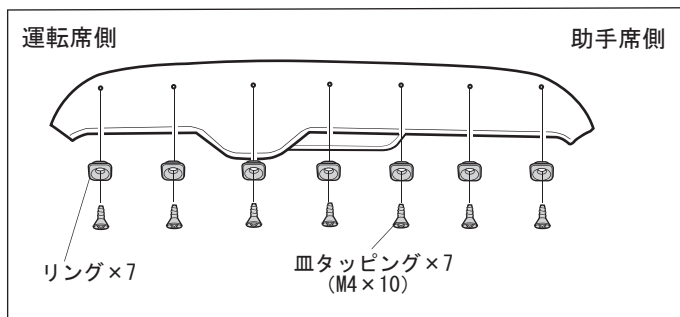


③型紙をつなぎ合わせ凸部を山折りにし、下図を参考にバックドアアッパーガーニッシュ裏側のリブに合わせ、テープ等で固定し穴越しにマーキングをする。



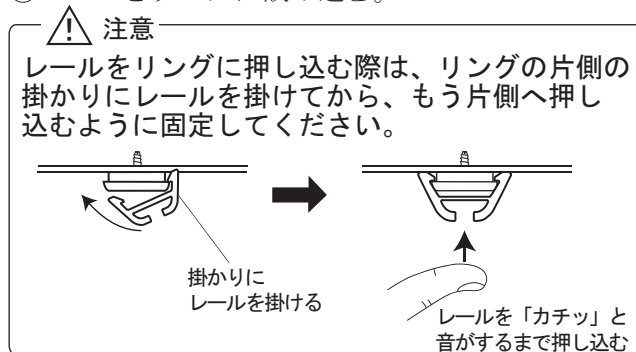
④マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。





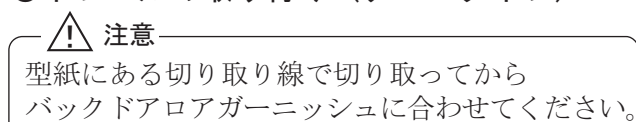
⑤穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。

⑥レールをリングに嵌め込む。

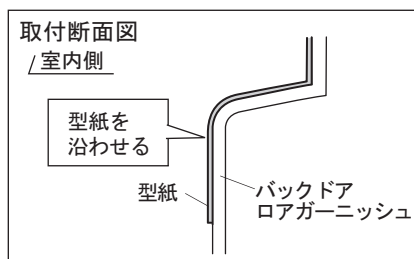


⑦バックドアアッパーガーニッシュを復元する。

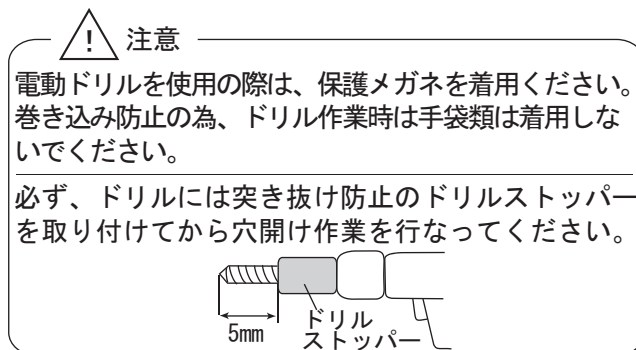
◎下レールの取り付け (ナロータイプ)



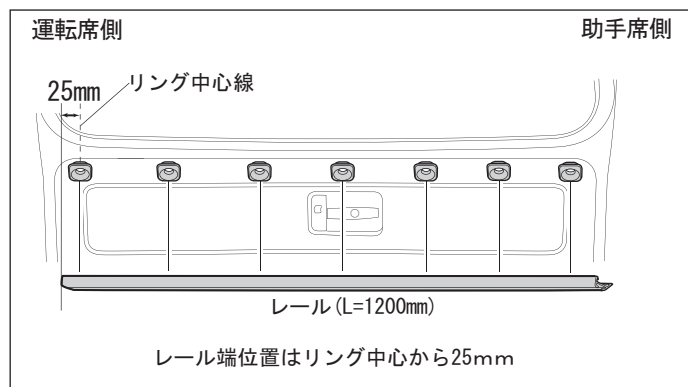
①型紙をつなぎ合わせA部を谷折りにし、バックドアロアガーニッシュの運転席側コーナーを基準として型紙を合わせ、テープ等で固定しナロータイプの穴位置にマーキングする。



②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。



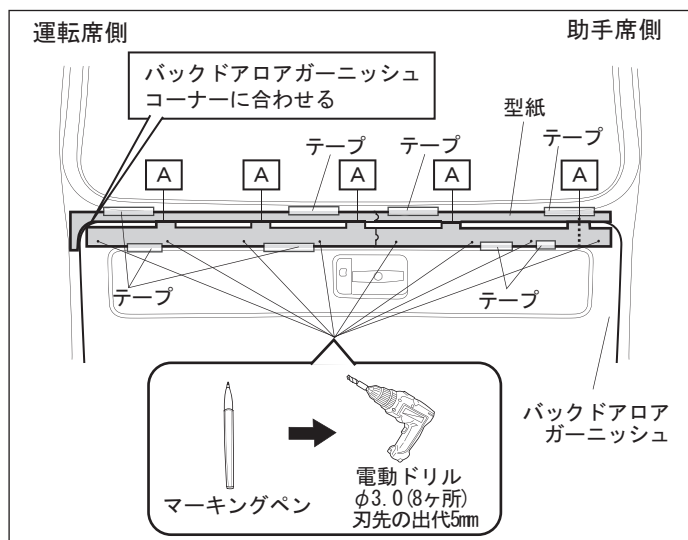
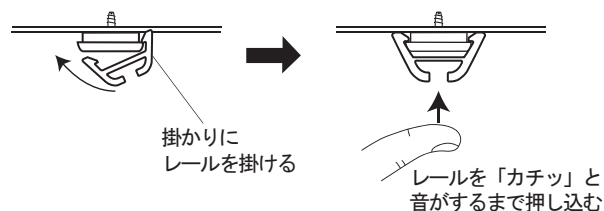
③穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。



④レールをリングに嵌め込む。

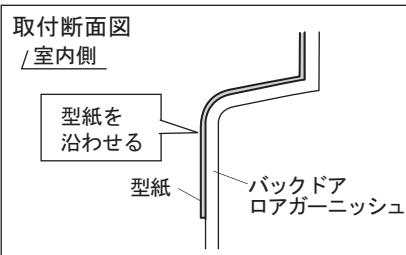
⚠ 注意

レールをリングに押し込む際は、リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



◎下レールの取り付け（ワイドタイプ）

①型紙をつなぎ合わせA部を谷折りにし、バックドアロアガーニッシュの運転席側コーナーを基準として型紙を合わせ、テープ等で固定しワイドタイプの穴位置にマーキングする。

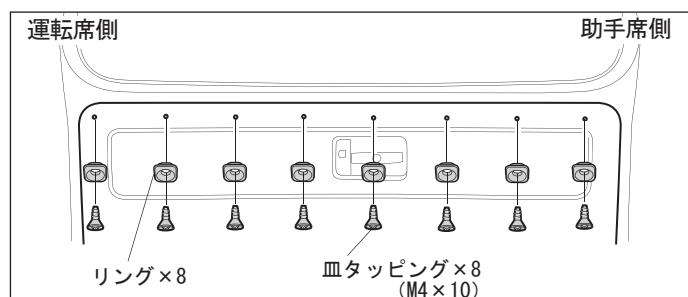


②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けをする。

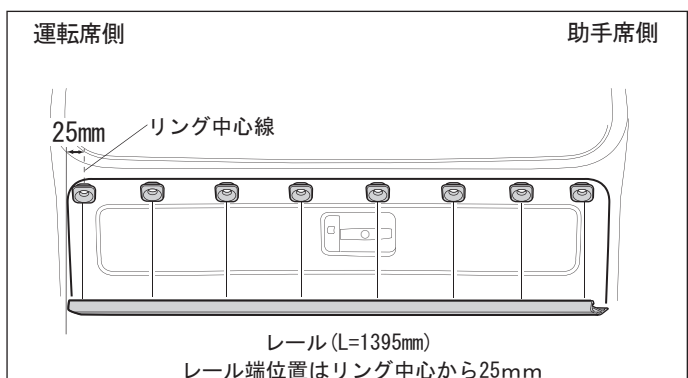
⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



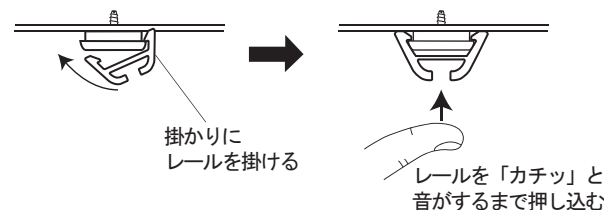
③穴開け部にリングを皿タッピングにて取り付ける。

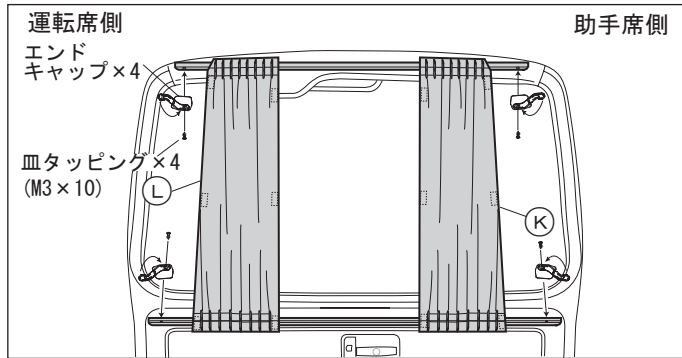


④レールをリングに嵌め込む。

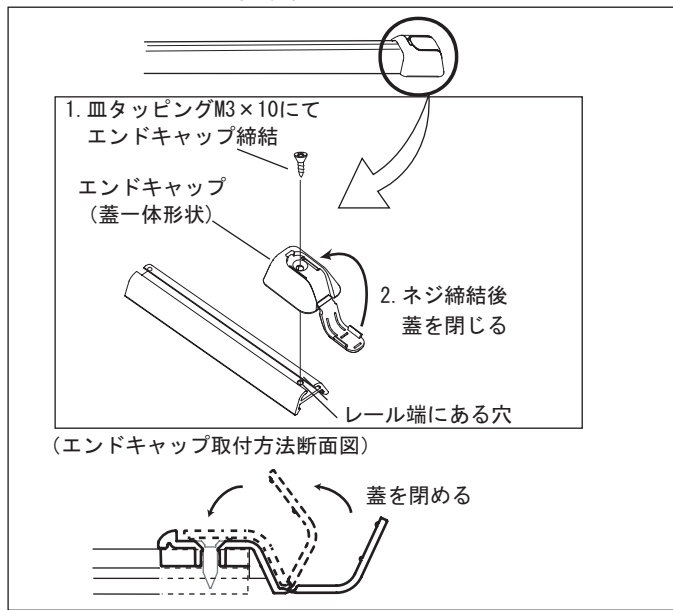
⚠ 注意

レールをリングに押し込む際は、リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



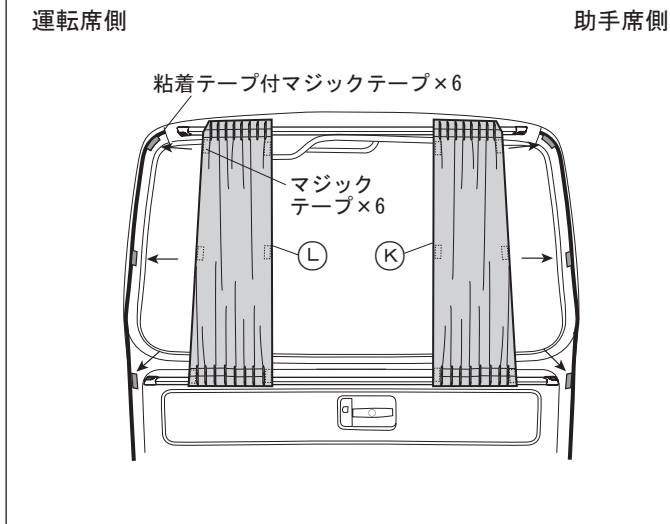


＜エンドキャップ取り付け＞



◎カーテン生地・固定具の取り付け
(ナロータイプ)

- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)



- ④バックドアを閉める。
- ⑤左図を参考にして生地には縫い付けられているマジックテープより現物合わせにてマーキングをする。

⚠ 注意

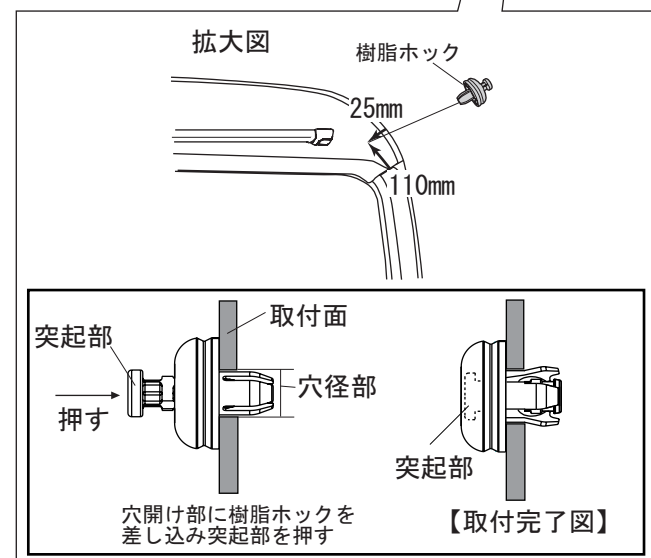
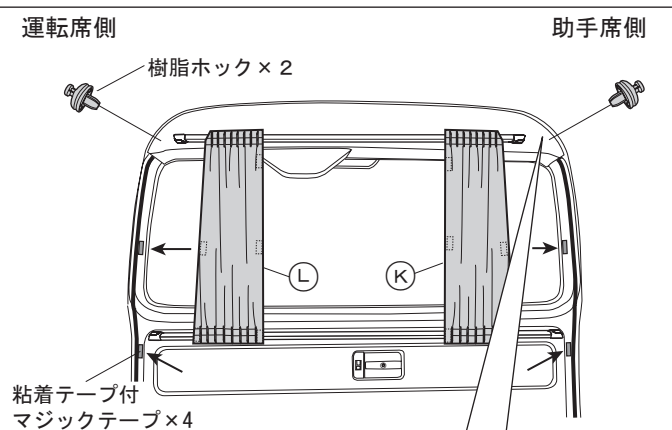
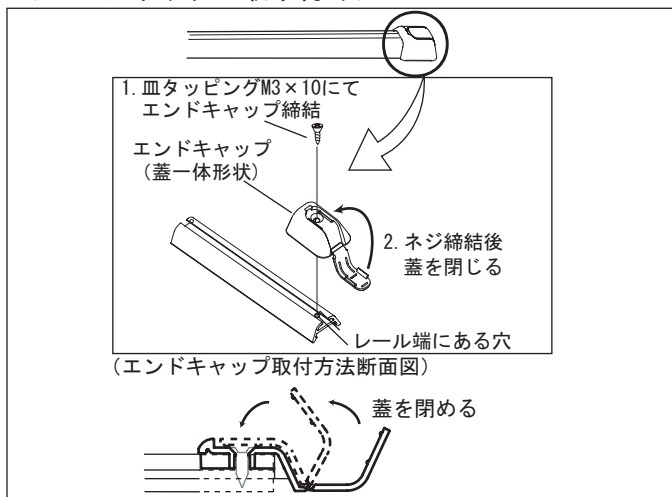
粘着テープ付マジックテープの取り付けは、バックドアフレームに取り付けてください。その際、左図の太線より内側に取り付けてください。生地を挟み込み、水入りが発生するおそれがあります。

- ⑥マーキング部に粘着テープ付マジックテープを貼付する。
- ⑦バックドアを開閉し、生地および粘着付マジックテープがウェザーストリップに挟まっていないか確認する。

◎カーテン生地・固定具の取り付け
(ワイドタイプ)

- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

＜エンドキャップ取り付け＞



- ④バックドアを閉める。
- ⑤左図を参考にカーテン上辺部の樹脂ホックの位置を寸法にてマーキングする。
- ⑥マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。

！ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行ってください。

5mm

ドリルストッパー

- ⑦穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。
- ⑧取り付けした樹脂ホックに生地を固定する。
- ⑨左図を参考に粘着テープ付マジックテープを貼付する。

！ 注意

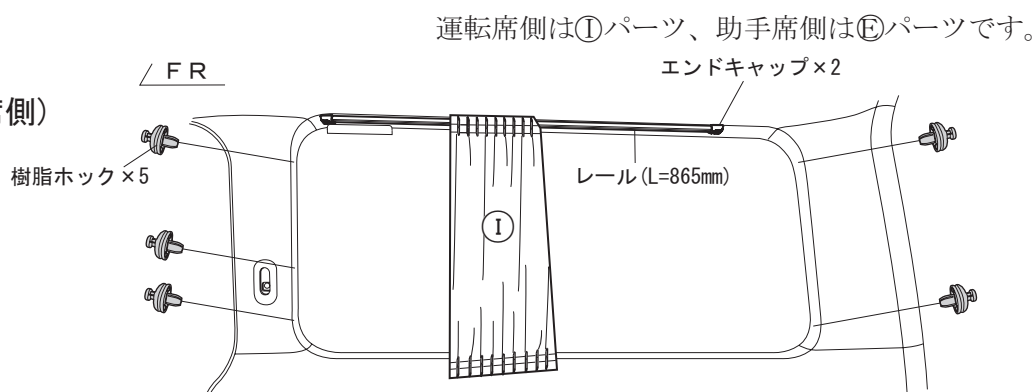
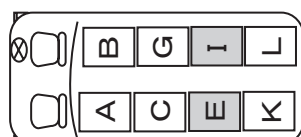
粘着テープ付マジックテープの取り付けは、バックドアフレームに取り付けてください。その際、左図の太線より内側に付けてください。生地を挟み込み、水入りが発生するおそれがあります。

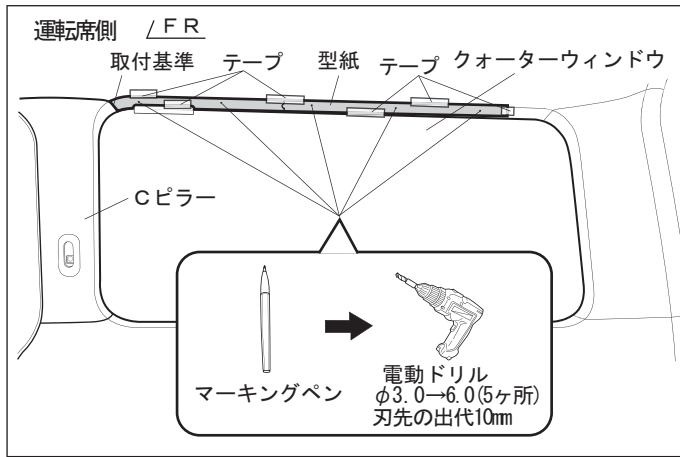
- ⑩バックドアを開閉し、生地および粘着付マジックテープがウェザーストリップに挟まっていないか確認する。

【クォーター部の取り付け】

取り付け概要

○クォーター部(運転席側)





(助手席側も運転席側と同様の手順で取り付けてください。)

◎レールの取り付け

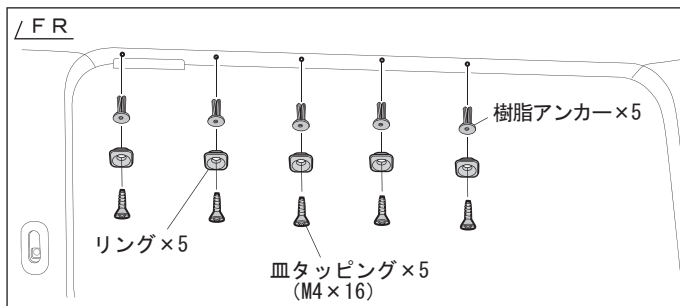
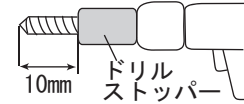
- ①型紙をつなぎ合わせ、Cピラーを基準とし、型紙を窓に突き当て、テープ等で固定しマーキングをする。
- ②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後、ドリル(φ6.0)で穴開けする。



注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。

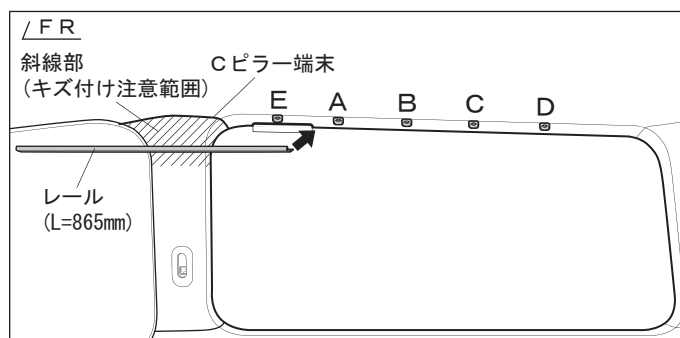
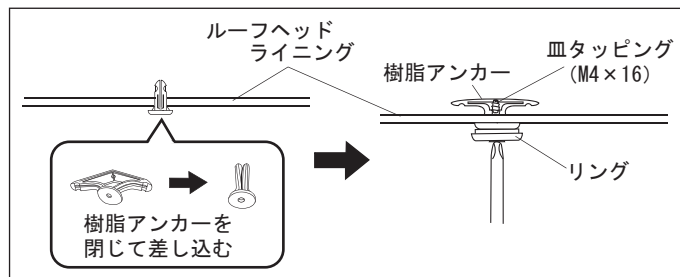
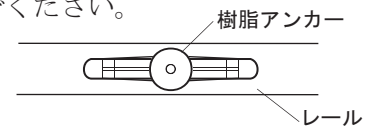


- ③穴開け部に樹脂アンカーを差し込み、皿タッピングにてリングを取り付ける。

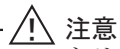


注意

樹脂アンカーをレールに対して平行に開くように差し込んでください。



- ④Aのリングからレールを通す。



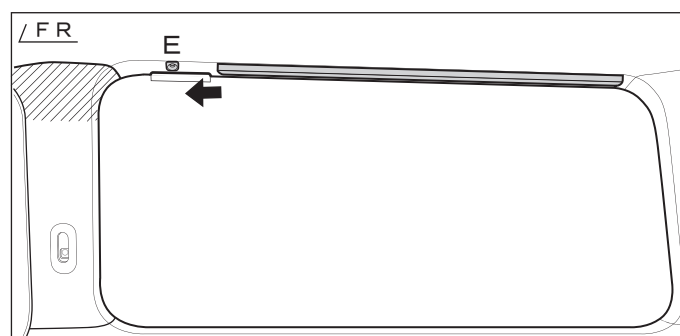
注意

レールをリングにすべり込ませる際、レールの角で車両をキズ付けないよう左図の斜線部の範囲にマスキングテープを貼り作業してください。

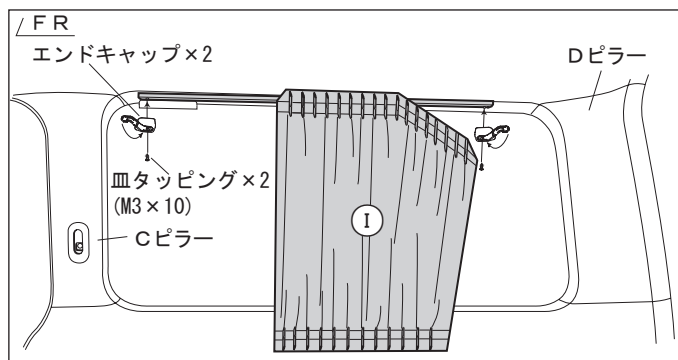


注意

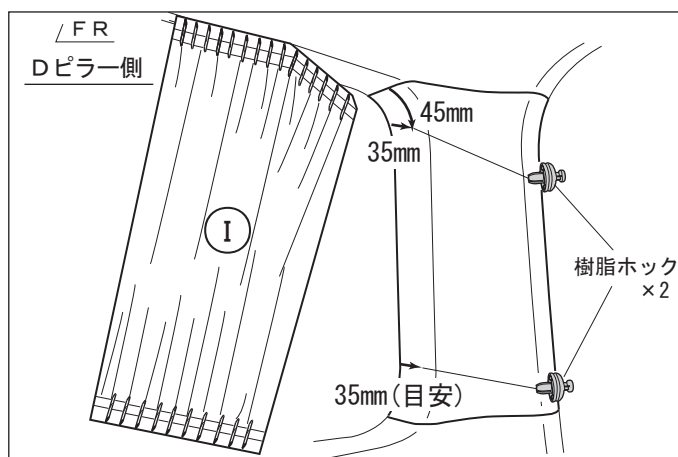
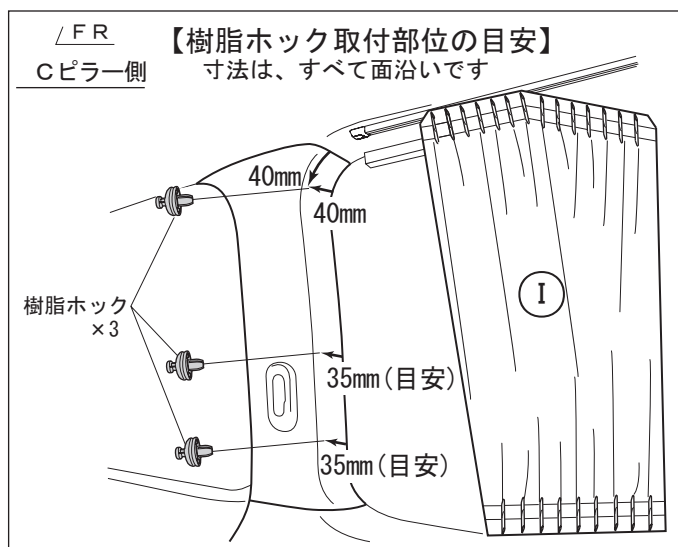
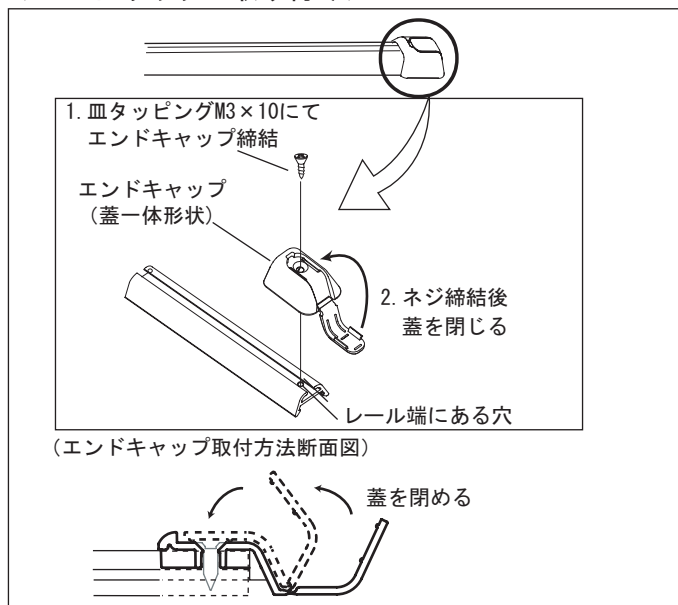
左図アルファベット順にレールをリングへ通してください。



- ⑤左図の状態から車両前方へレールをスライドさせEのリングへレールを通す。



<エンドキャップ取り付け>



◎カーテン生地・固定具の取り付け

- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

- ④左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ⑤マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。

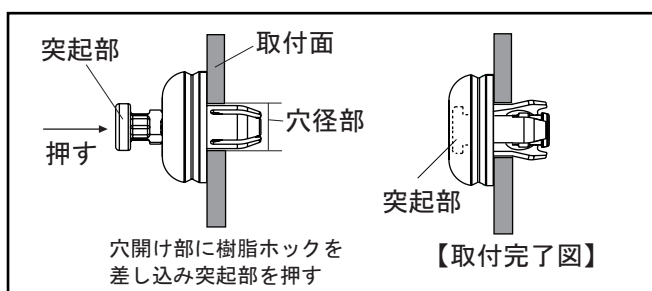
⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行ってください。



- ⑥穴開け部に樹脂フックを差し込み突起部を押し込む。

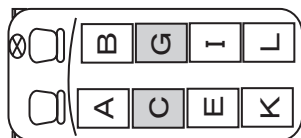


- ⑦取付けた樹脂フックに生地を固定する。

【スライドドアーフヘッドライニング部の取り付け】

取り付け概要

○スライドドア
ーフヘッド
ライニング部(運転席側)



樹脂ホック×5



運転席側はGパーツ、助手席側はCパーツです。

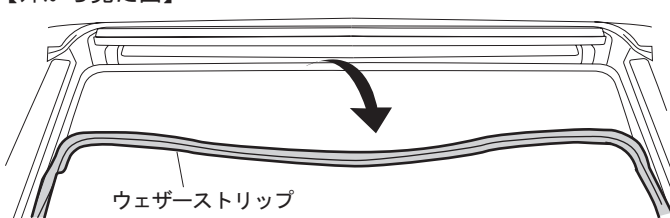
エンドキャップ×2

レール (L=695mm)

G

【外から見た図】

FR



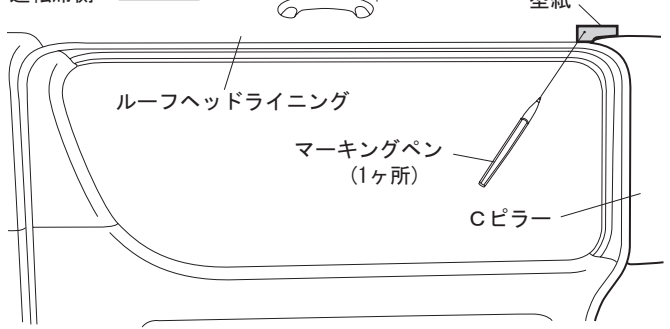
ウェザーストリップ

(助手席側も運転席側と同様の手順で取り付けてください。)

◎レールの取り付け

①スライドドアを開け、ウェザーストリップを外す。

運転席側 / FR



ーフヘッドライニング

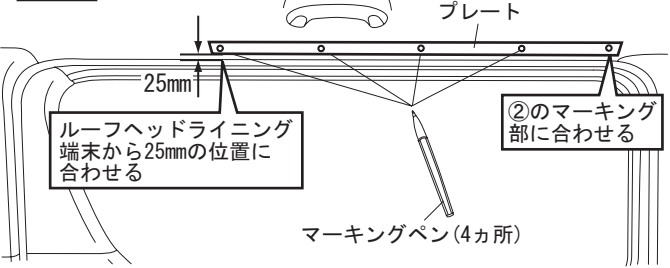
マーキングペン
(1ヶ所)

Cピラー

型紙

②Cピラーに型紙を合わせ、テープ等で固定しマーキングをする。

/ FR



プレート

ーフヘッドライニング
端末から25mmの位置に
合わせる

25mm

②のマーキング
部に合わせる

マーキングペン (4カ所)

③左図を参考にプレートに合わせて、マーキングをする。

⚠ 注意

プレートの裏表に注意して下さい。



/ FR

断面図

上ルーフヘッドライニング

左

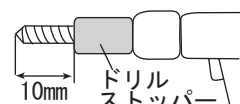
リング

④プレートを取り外し、マーキング部にドリル (φ3.0) で穴開けする。

⚠ 注意

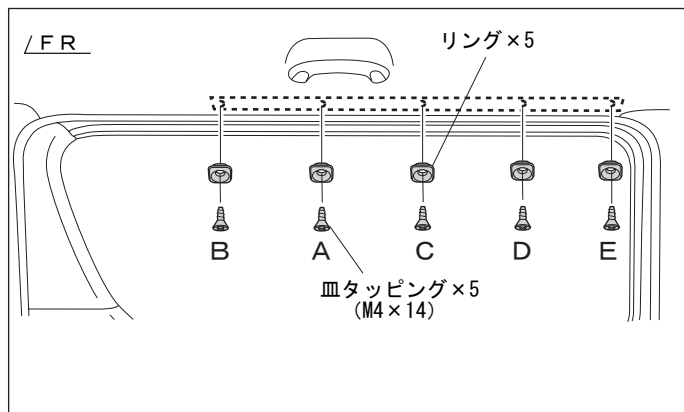
電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



10mm

ドリル
ストッパー



⑤プレートを穴開け位置に合わせ、ルーフヘッドライニングの裏側へ上図の向きを参考に入れる。

⑥左図を参考に、リングを皿タッピングにて仮締めする。

⑦リングがルーフヘッドライニング端末と平行になるように調整しながら皿タッピングを本締めする。



注意

始めから本締めするとリングがきれいに取り付けられない為、レールが嵌め込みにくくなってしまいます。



注意

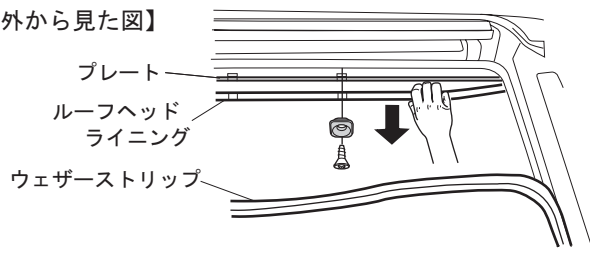
作業し易いよう、左図アルファベット順に取り付けてください。



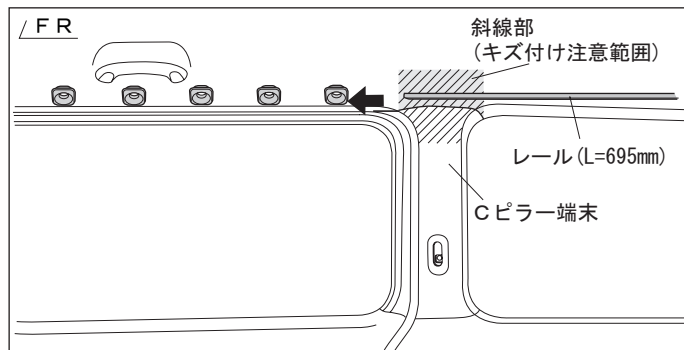
アドバイス

・ルーフヘッドライニング端末を下げて、プレートの穴位置とルーフヘッドライニングの穴位置を確認しながら固定してください。

【外から見た図】



・リングは左図に示した順番A～Eで固定すると取り付けやすくなります。



⑧車両後方Cピラー側からレールをすべてのリングにすべり込ませる。



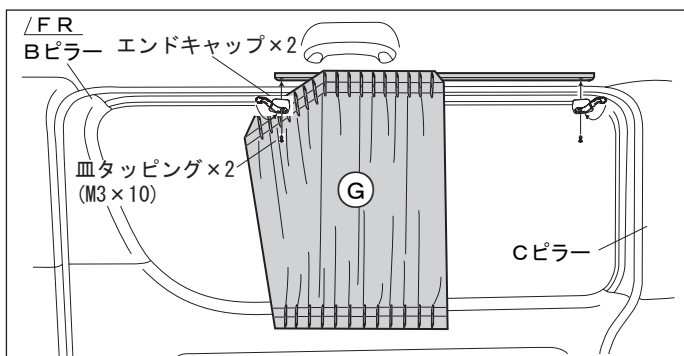
注意

レールをリングにすべり込ませる際、レールの角で車両をキズ付けないよう左図の斜線部の範囲にマスキングテープを貼り作業してください。



注意

レールをリングに押し込む際は、リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



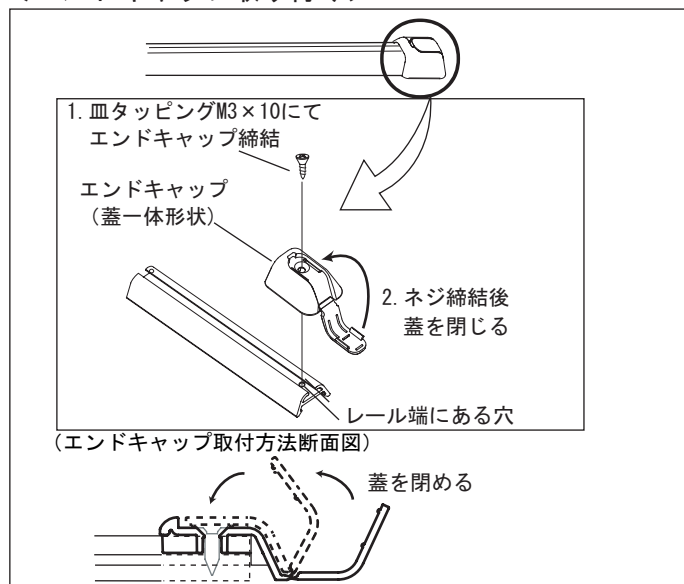
◎カーテン生地・固定具の取り付け

①左図を参考にカーテン生地を取り付けたレールにランナーを取り付ける。

②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。

③エンドキャップに一体化している蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

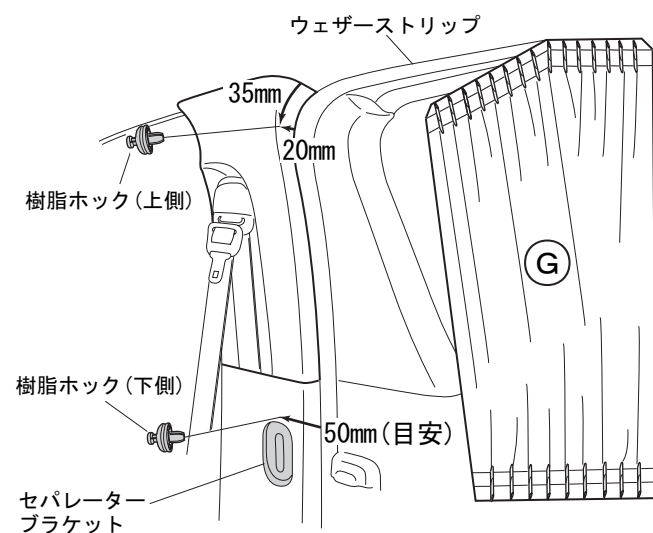
<エンドキャップ取り付け>



/FR

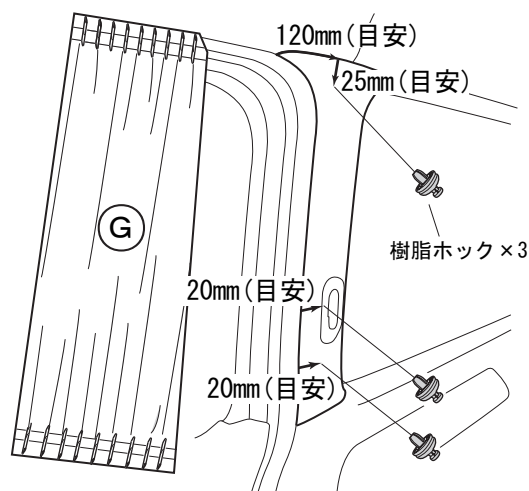
【樹脂ホック取付部位の目安】

Bピラー運転席側 ウェザーストリップ端末から採寸する



/FR

Cピラー運転席側



⚠ 注意

Bピラーのホック下側のみ位置及び取付方法が
右側(運転席側)と左側(助手席側)で異なります。
※Bピラー上側とCピラーのホック位置は右側
(運転席側)と左側(助手席側)で共通です。

《運転席側：アシストグリップ有無共通》

- ④ ウェザーストリップを復元する。
- ⑤ 左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ⑥ マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後
ドリル(φ6.0)で穴開けする。

⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。
巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しな
いでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパー
を取り付けてから穴開け作業を行なってください。



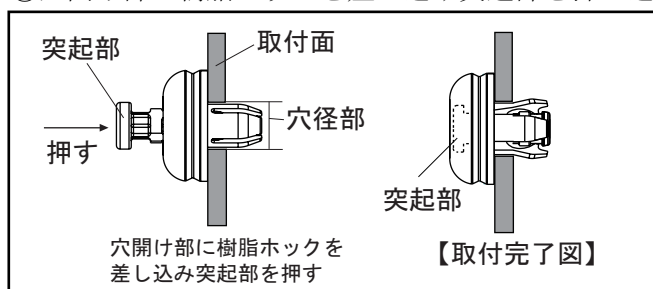
⚠ 注意

Cピラーへホック取付けの穴開けをする際は
Bピラーへのホック取付けを行った際に、
Bピラーへ生地を固定し、生地の張り具合を
確認してから穴開け位置(寸法)を決めて下さい。

⚠ 注意

Bピラー下側の樹脂ホックがセパレーター
ブラケットに入らないように調整して
ください。

- ⑦ 穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。



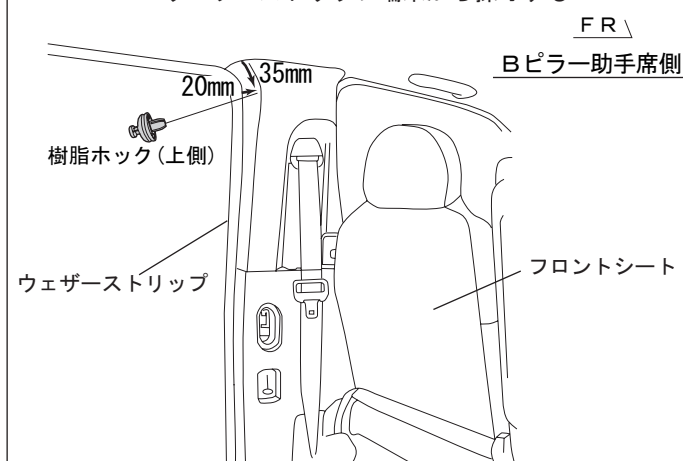
- ⑧ 取り付けした樹脂ホックに生地を固定する。

《助手席側：アシストグリップ無しの場合》

※運転席側と同じ位置にて取り付け作業を行って
ください。

【樹脂ホック取付部位の目安】

寸法は、すべて面沿いです
ウェザーストリップ端末から採寸する



《助手席側：アシストグリップ有りの場合》

⚠ 注意

ウェザーストリップが復元されているか確認してください。

- ①左図を参考に取り付け位置をマーキングする。
- ②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。

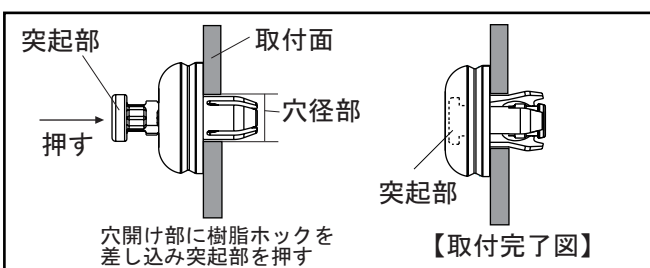
⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



- ③穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。



- ④取り付けした樹脂ホックに生地を固定する。

- ⑤セパレータバーが取り付けられている場合は、セパレータバーを取り外す。

- ⑥フロントシートを一番前側に移動し、前に倒す。

- ⑦ウェザーストリップの一部を左図の様に外す。

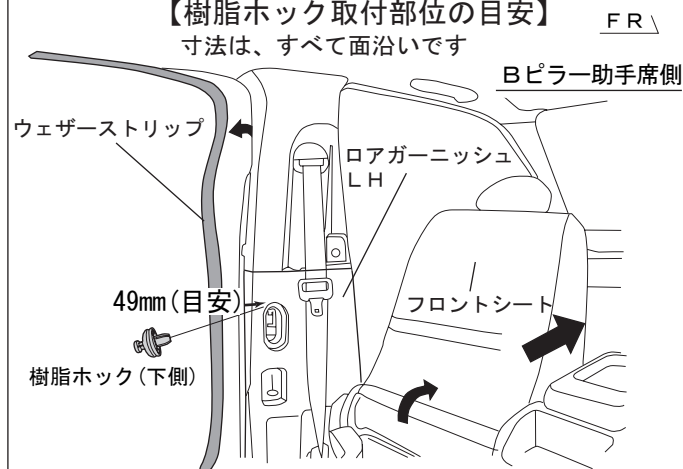
- ⑧左図を参考に下側ホック位置をロアガーニッシュLH端末からマーキングする。

⚠ 注意

用品アシストグリップが装着されている場合はアシストグリップを外してから採寸を実施し、マーキングを行ってください。カーテン装着後、アシストグリップを復元して下さい。

【樹脂ホック取付部位の目安】

寸法は、すべて面沿いです



- ⑨スクリュを外し、セパレータブラケットを取りはずす。(セパレータバー付き車のみ)

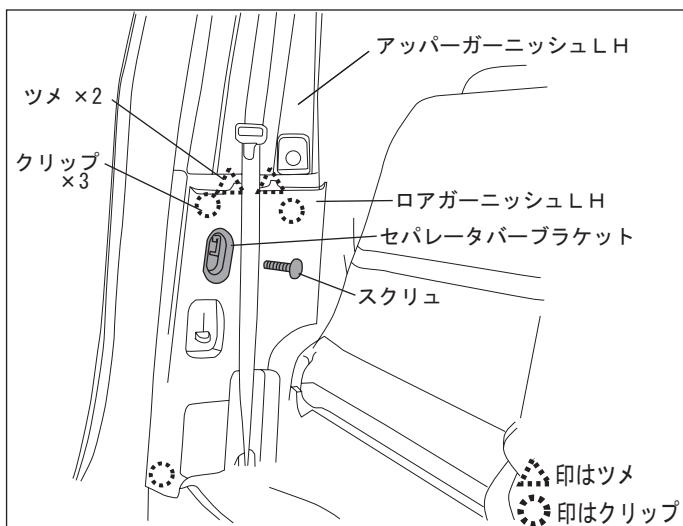
- ⑩ツメ(2ヶ所)及びクリップ(3ヶ所)をはずし、ロアガーニッシュLHを浮かす。

- ⑪ロアガーニッシュを浮かせた状態で、マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。

⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。



⚠ 注意

穴開けの際、ワイヤーハーネスが内部にありますので、ワイヤーハーネスの位置を確認して作業を行ってください。

- ⑫穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。
- ⑬車両部品を復元する。
- ⑭取付けた樹脂ホックに生地を固定する。
- ⑮Cピラー側も運転席側と同様な手順で樹脂ホックを取り付ける。
- ⑯ウェザーストリップを復元する。

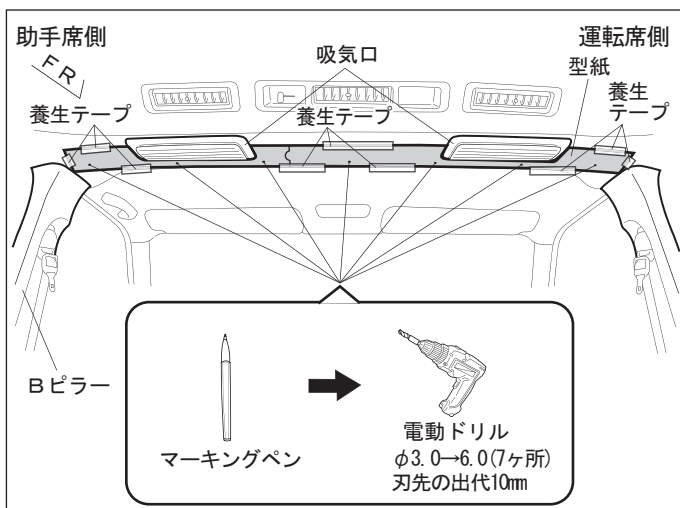
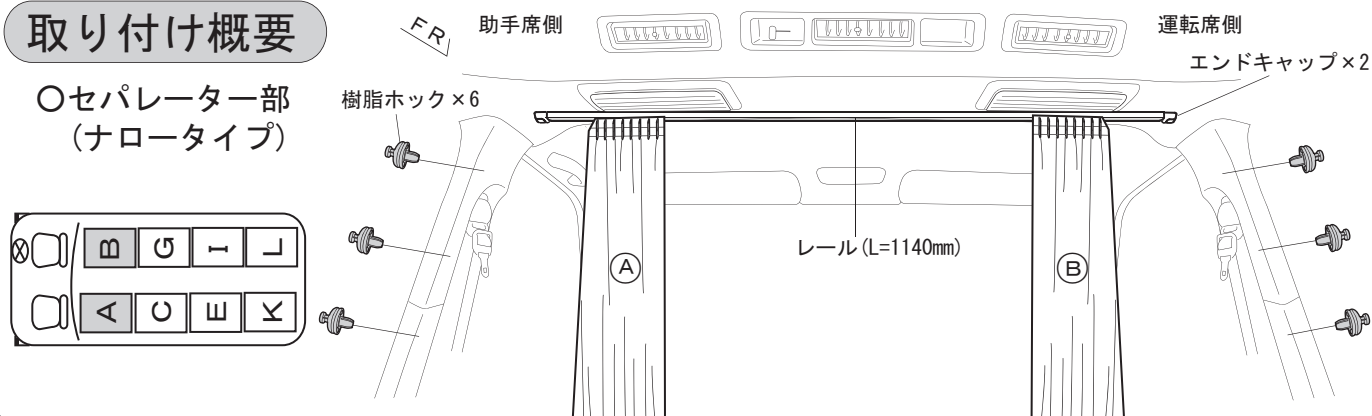
⚠ 注意

Cピラーへホック取付けの穴開けをする際はBピラーへのホック取付けを行った際に、Bピラーへ生地を固定し、生地の張り具合を確認してから穴開け位置(寸法)を決めて下さい。

【セパレーター部(ナロータイプ)の取付け】

取付け概要

○セパレーター部(ナロータイプ)



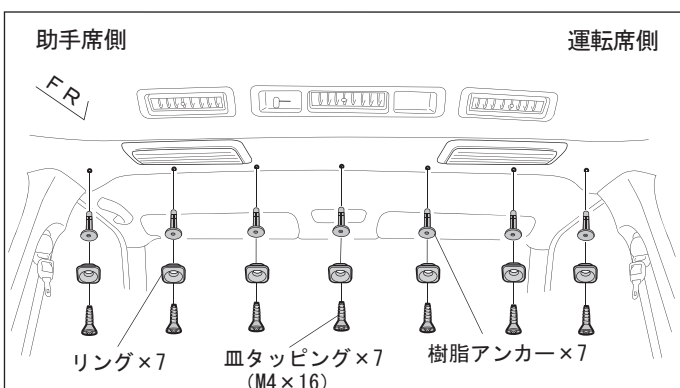
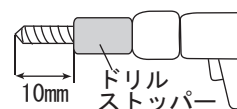
◎レールの取付け(ナロータイプ)

- ①型紙をつなぎ合わせ吸気口に型紙を合わせ、テープ等で固定しナロータイプ用の穴位置にマーキングをする。
- ②マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後、ドリル(φ6.0)で穴開けする。

⚠ 注意

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

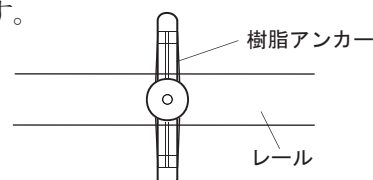
必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。

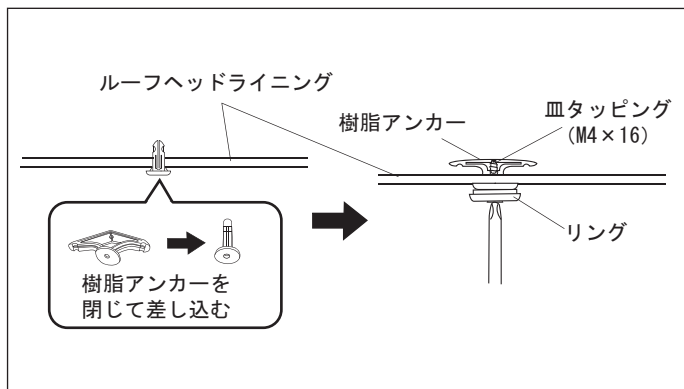


- ③穴開け部に樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込み、リングを皿タッピングにて取り付ける。

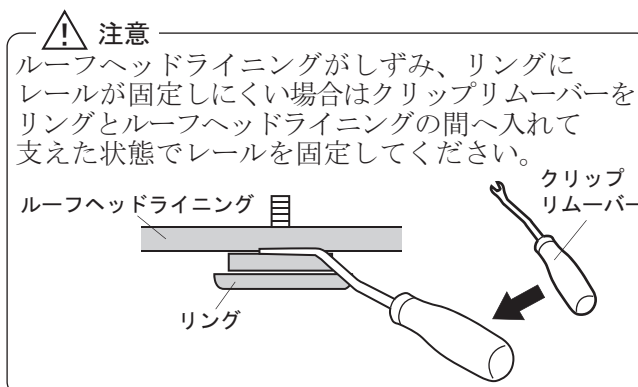
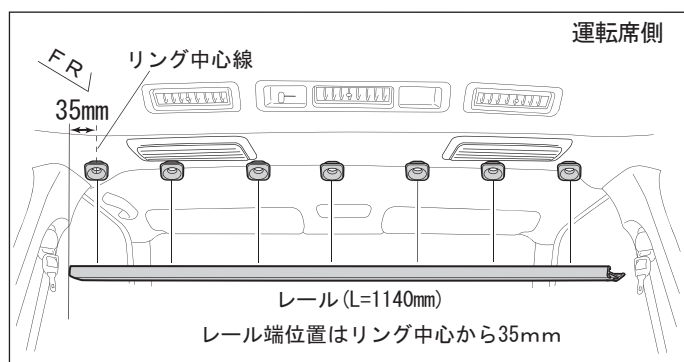
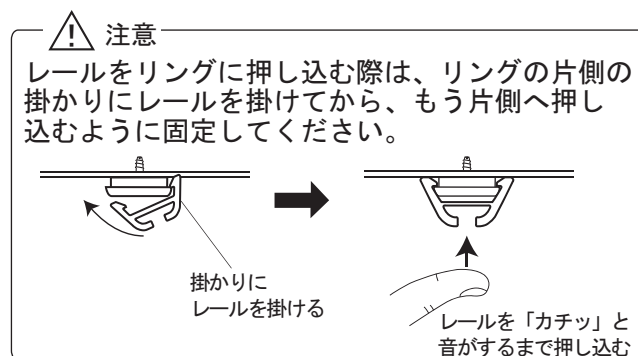
⚠ 注意

樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込まないと、ワイヤーハーネス等に干渉します。





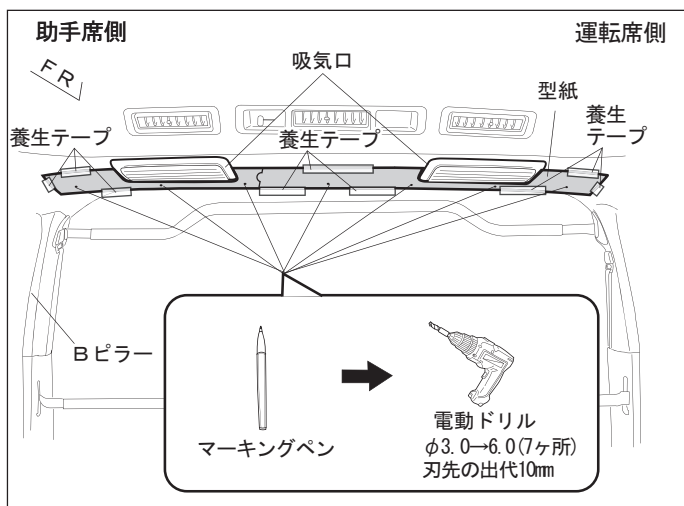
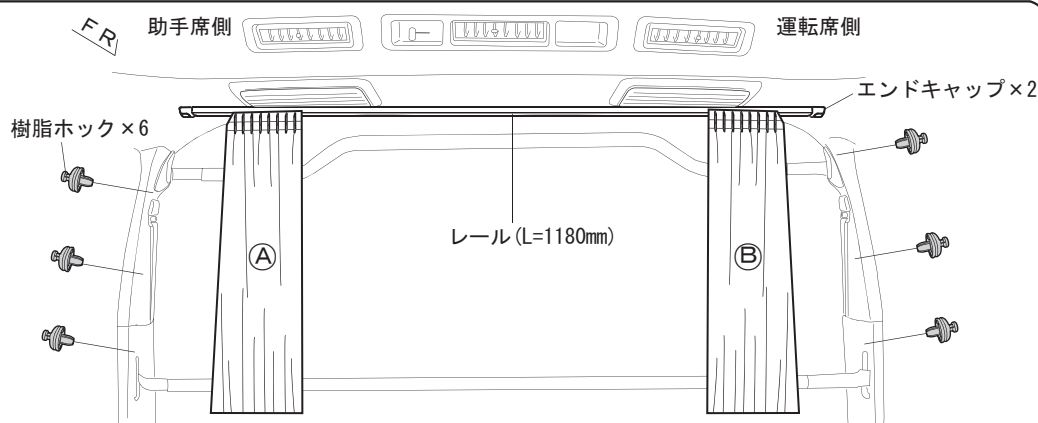
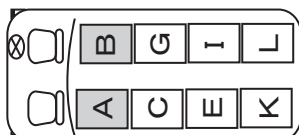
④ レールをリングに嵌め込む。



【セパレーター部(ワイドタイプ)の取り付け】

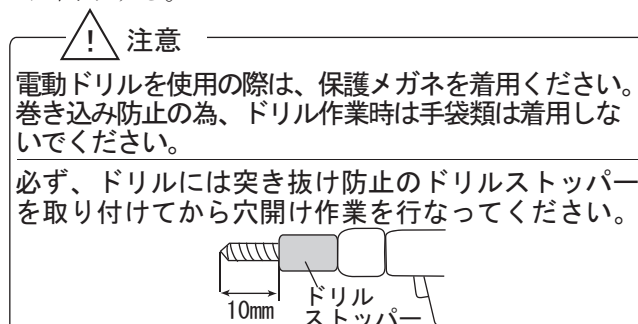
取り付け概要

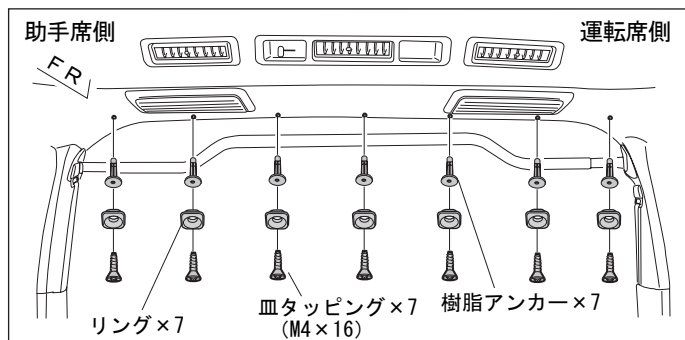
○セパレーター部
(ワイドタイプ)



◎レールの取り付け (ワイドタイプ)

- ① 型紙をつなぎ合わせ、吸気口に型紙を合わせテープ等で固定し、ワイドタイプ用の穴位置にマーキングをする。
- ② マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開ける。

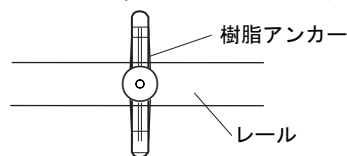




③穴開け部に樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込み、リングを皿タッピングにて取り付ける。

注意

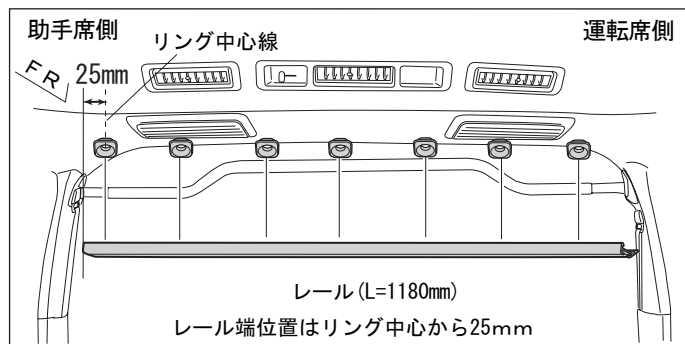
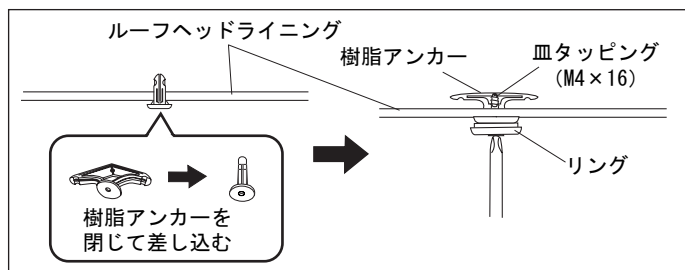
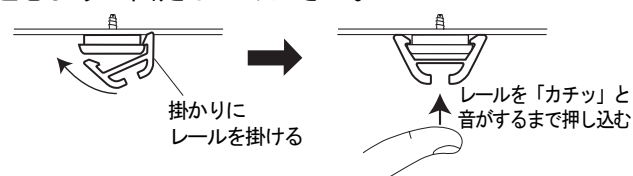
樹脂アンカーをレールに対して直角に開くように差し込まないと、ワイヤーハーネス等に干渉します。



④レールをリングに嵌め込む。

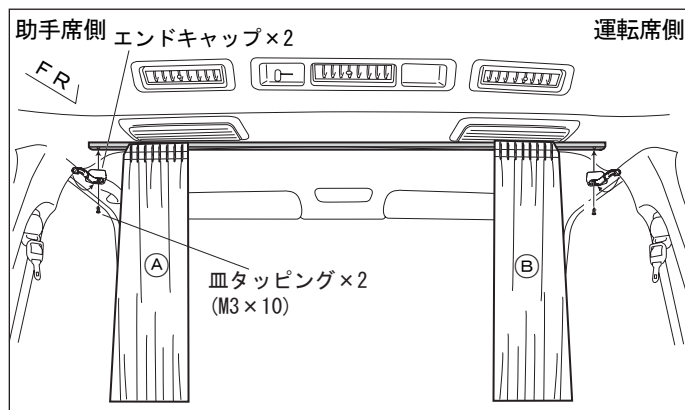
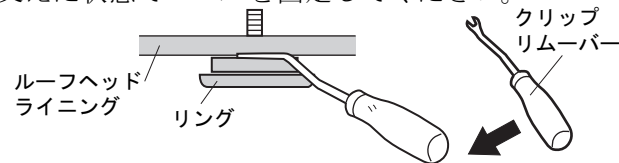
注意

レールをリングに押し込む際は、リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



注意

ルーフヘッドライニングがしずみ、リングにレールが固定しにくい場合はクリップリムーバーをリングとルーフヘッドライニングの間へ入れて支えた状態でレールを固定してください。



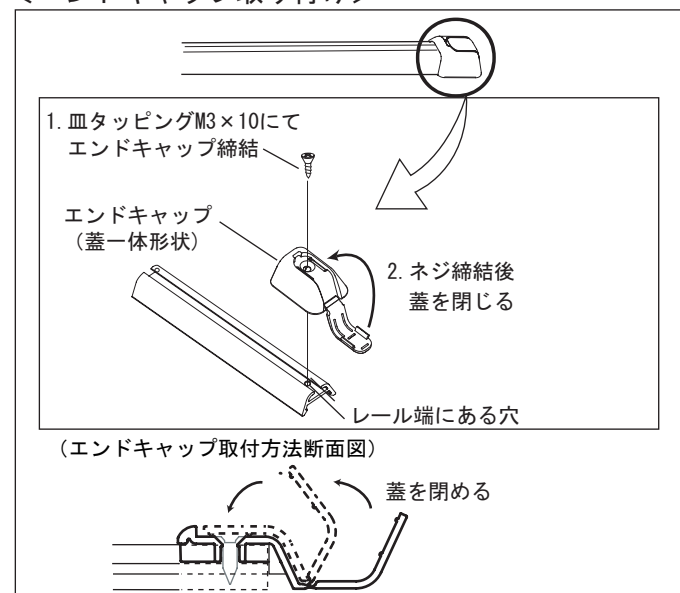
◎カーテン生地・固定具の取り付け (ナロータイプ)

①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。

②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。

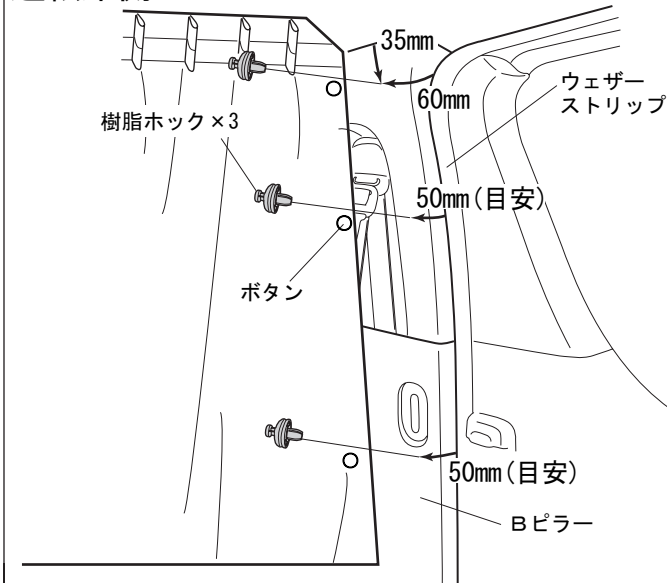
③エンドキャップに一体化している蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>



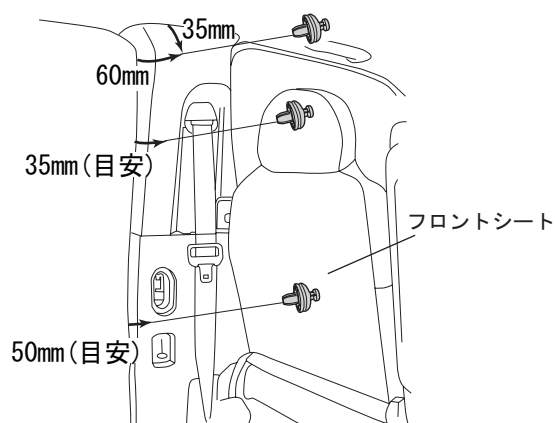
FR 【樹脂ホック取付部位の目安】
 寸法は、すべて面沿いです
 ウェザーストリップ端末から採寸する

運転席側



FR 【樹脂ホック取付部位の目安】
 寸法は、すべて面沿いです
 ウェザーストリップ端末から採寸する

助手席側



④左図を参考に取り付け位置をマーキングする。

⑤マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後
 ドリル(φ6.0)で穴開けする。

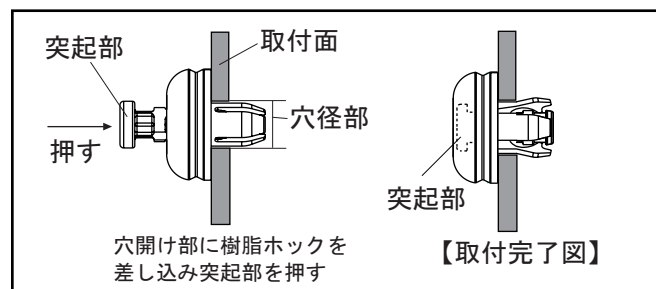
！ 注意

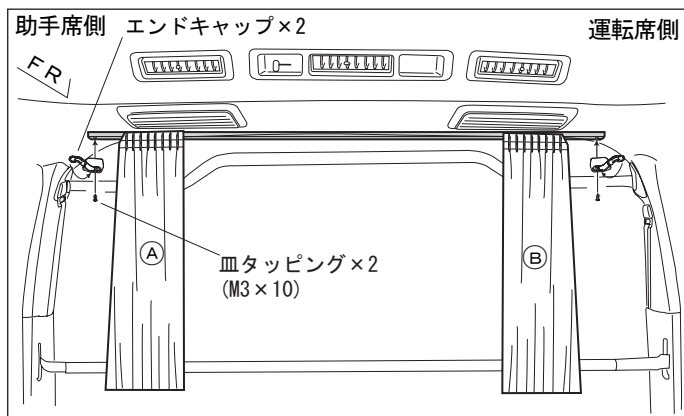
電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。
 巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しない
 てください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパー
 を取り付けてから穴開け作業を行なってください。



⑥穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。

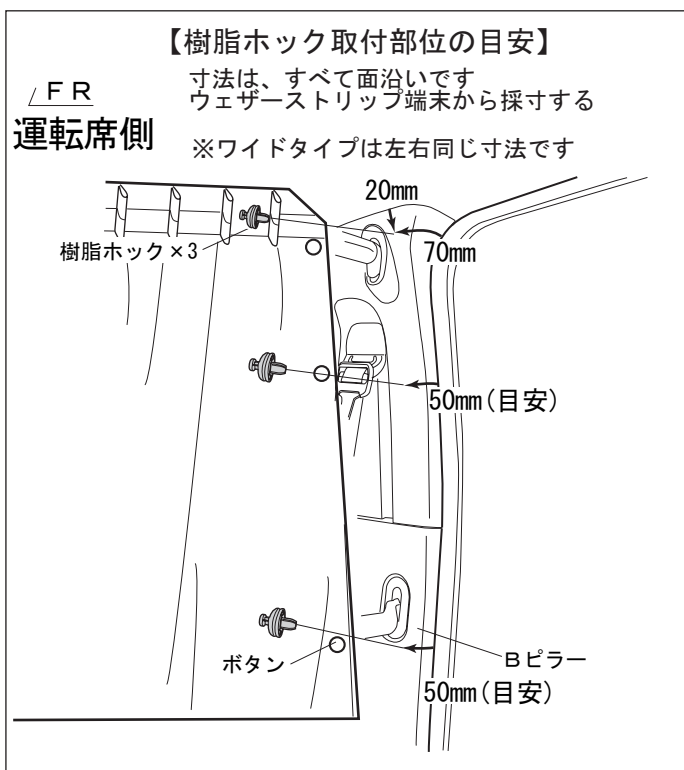
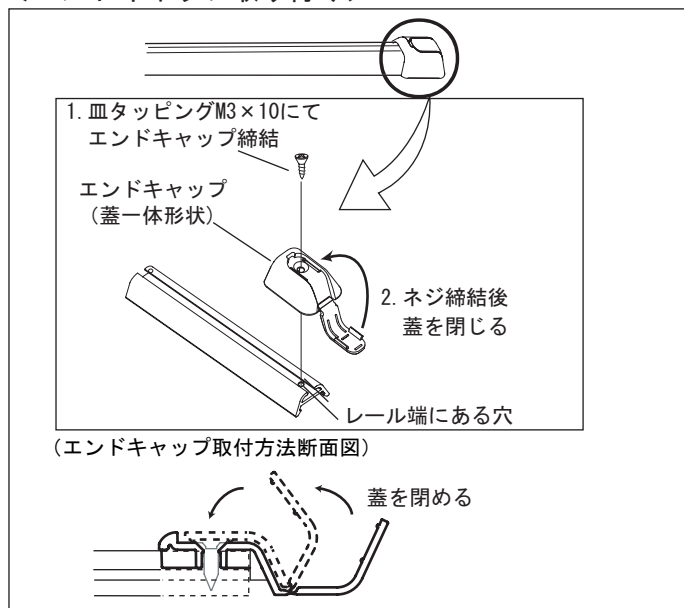




◎カーテン生地・固定具の取り付け (ワイドタイプ)

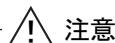
- ①左図を参考に取り付けたレールにカーテン生地を組み付ける。
- ②レール両端にある穴へ皿タッピングでエンドキャップを取り付ける。
- ③エンドキャップに一体になっている蓋を閉じる。(蓋部に付いている2ヶ所のツメをエンドキャップ本体にある長穴へかける)

<エンドキャップ取り付け>

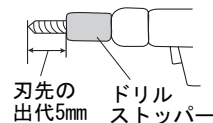


- ④左図を参考に取り付け位置をマーキングする。

- ⑤マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開け後ドリル(φ6.0)で穴開けする。



注意



助手席側Bピラー裏にワイヤーハーネスがある為、樹脂ホックの穴開けの際はドリルストッパーを必ず取り付けてください。また、穴開けはトリムと垂直にしてください。刃先の出代は5mm以内を目安としてください。

- ⑥穴開け部に樹脂ホックを差し込み突起部を押し込む。

